真生会富山病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	特発性黄斑上膜とぶどう膜炎を伴う続発性黄斑上膜の視機能と眼底形態の比較検討
当院の研究責任者(所属)	楯　日出雄　（　真生会富山病院アイセンター　）
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	本研究の目的は、特発性黄斑上膜とぶどう膜炎を伴う続発性黄斑上膜の視機能および形態を比較し、それぞれの病態に特徴所見がないか鑑別点を検証することにあります。鑑別点を明らかにできれば、治療介入のタイミングや治療方針の決定に寄与すると思われます。
調査データの該当期間	研究実施期間:承認日から2026年6月30日 調査データの該当期間:2015年10月1日から2020年5月1日
研究の方法(対象となる方)	① 年齢:50歳以上 ② 性別:不問 ③ 入院/外来:外来のみ ④ 病態:黄斑上膜を有する症例
研究の方法(使用する情報)	・患者背景:年齢　性別　屈折値 ・検査項目 (眼科検査)視力　視野(網膜感度:MD　PSD　VFI)　Mチャートによる変視量　OCTによる黄斑上膜形態・中心網膜厚・黄斑上膜厚 ぶどう膜炎を鑑別するためのフルオレセイン蛍光眼底造影検査(FAG) (全身検査)ぶどう膜炎鑑別および特定するため、以下の検査項目を実施。 胸部X線検査、QuantiFERON-TB 、T-SPOT、ぶどう膜炎スクリーニング血液検査、HLA-B51、抗核抗体、ACE、リゾチーム、インターロイキン2受容体、抗好中球細胞質抗体 ※上記の眼科検査および全身検査は、黄斑上膜術前検査時に実施
試料／情報の他機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
相談・問い合わせ・苦情	電話:0766-52-6979 担当者:　楯　日出雄　（　視能訓練士　）
備考	